



広 報

SAKURAGAWA PUBLIC RELATIONS

さくらがわ



特集

新年のごあいさつ

1

No.7
2006
/1



桜川市議会議長
今井 房之助

新年の

新年明けましておめでとう
ございます。市民の皆様におかれましては、心も新たに輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より市政の推進並びに市議会活動に対して温かいご支援とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。さて、昨年を顧みますと、10月1日に桜川市が誕生し、議会も新しい陣容が10月7日の臨時会において決まり、初代議長に就任いたしました。もとより微力ではありますが、本市の発展と住民福祉の向上のため専心努力いたす所存です。

国内の政治に目を向けますと、昨年行われた衆議院議員総選挙では、各政党が掲げたマニフェストが注目されました。このことは、従来の総花的な公約では国民には通用しないということです。しかし国民に対して明確に期限と財源を示し、誠実に説明責任を果たせば、たとえ負担増になっても理解をいただけるということを明らかにしました。このことを、私ども桜川市議会に置き換えて考え、市民の皆さんにとって本当に必要な施策は何か、というのを常に念頭に置かなければならないと考えております。

また、国際化、情報化、少子高齢化が進展する中、経済情勢において、景気は全体として回復の傾向を示しているものの、我が国の財政状況は依然厳しい状況下であり、当局を取りまく環境も厳しさを増しております。経済規模の拡大による産業構造の変化、貿易自由化促進に伴う農業環境の厳しさなど、私たちが取りまく社会情勢は世界的観点で捉えなければ問題の解決が見えてこないような状況になっております。そうした中、地方分権一括法の制定から、分権改革が進められ、その道筋である「三位一体改革」は、平成18年までの第1期改革にとどまることなく、引き続き19年度以降も分権社会の構築に向けて第2期改革として更なる改革が推進されますので、地方財政が厳しい状況下ではあります。が、地域のことば地域で対応すべく、説明責任を負う地方分権時代の中で、議会の果たす役割は大きくかつ重要になっております。そのため、行政との連携を図りながら、議会の活性化に向けた取り組みを行い、その役割を果たしてまいりたいと考えております。

さらに、本市の将来を担う子供たちにツケを残すことのないように、行政改革を推進し、財政健全化を図ります。そして市民の皆様が住んでよかったと思える桜川市を構築するために、私ども市議会議員一同、全力を尽くしてまいります。どうか本年も、昨年が増すご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。本年が皆様にとりまして、幸多き年になりますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



桜川市長
中田 裕

ごあいさつ

新年明けましておめでとう
ございます。輝かしい2006年の新春を迎え、皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、ご案内のとおり、昨年10月1日に、3町村の合併により、新生「桜川市」が誕生いたしました。この誕生に至るまでには、多くの皆様の温かいご支援とご協力を頂いたことに対し改めて敬意を表するものであります。この伝統と豊かな自然に恵まれた田園文化都市「桜川市」の初代市長に10月30日就任させて頂きましたが、その職責の重大さを痛感いたしております。合せて「市民が主役のまちづくり」のキャッチフレーズのもと、皆様と信頼関係を構築し、共に責任を分かち、担っていただけること大いなる喜びと誇りを感じています。この新しい年を契機として、ここに「桜川市」の7つの創造を提起して、これからのまちづくりの一端を述べさせていただきます。皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

①「自然と都市が調和した快適なまちづくり」の創造を提起して、これからのまちづくりの一端を述べさせていただきます。皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

②「互いに助け合う心安らぐ街の創造」：地域ぐるみの子育て支援体制の推進や、一人暮らしのお年寄り、障害のある方々への地域サポートの確立や授産施設への支援拡充を図ります。

③「互いに助け合う心安らぐ街の創造」：地域ぐるみの子育て支援体制の推進や、一人暮らしのお年寄り、障害のある方々への地域サポートの確立や授産施設への支援拡充を図ります。

桜川市合併記念式典を開催



桜川市合併記念式典の様相

10月1日の合併により桜川市が誕生したことを記念して、12月11日（日）、大和ふれあいセンター（シトラス）において「桜川市合併記念式典」が開催されました。式典には、総務省自治行政局過疎対策室長、県知事、国会議員、県議会議員、近隣市町長および議会議員など、約400人の関係者が集まり行われました。

式典は、石川教育長の開式のことばではじまり、中田市長、今井市議会議員からあいさつがあり、その後、今回の合併にご尽力いただいた平間小四郎旧真壁町長、飯島輝信旧大和村長、中田裕旧岩瀬町長の3名の方に、総務大臣からの『市町村合併功労者総務大臣表彰』の伝達が行われました。引き続き、市長から合併協議会委員44人に感謝状、小泉美裕さん（東友部地区）に市名付け親大賞、田中吉郎さん（高森地区）に市章最優秀賞の表彰状、10月1日出生者の廣瀬瑛大ちゃん（東飯田地区）と中里優心ちゃん

（南飯田地区）に記念品の贈呈がありました。その後のアトラクションでは、岩瀬地区の磯部観世会と岩瀬中央公民館謡曲講座のみなさん19人による「謡曲桜川」が披露され、記念式典は幕を閉じました。



桜川市誕生の日に生まれた、廣瀬瑛大ちゃん（左）と中里優心ちゃん（右）



磯部観世会と謡曲講座の皆さんによる「謡曲桜川」が披露されました。

教育委員が決まりました

11月24日に開かれた臨時市議会で、教育委員の任命同意が行われ、11月25日に開催された教育委員会会議で互選により教育委員長等が次のとおり決まりました。（敬称略）



委員長
もちだ たお 信平

■主な経歴／下館市立五所小学校校長、茨城県教育庁教職員第一課管理主事、茨城県西教育事務所人事課長、下館市立下館中学校校長、真壁町教育委員会委員



委員長職務代理者
たの 義久 館野

■主な経歴／下館市立五所小学校校長、茨城県教育委員会事務局職員、岩瀬町立岩瀬小学校校長、岩瀬町立西中学校校長、岩瀬町教育委員会委員、岩瀬町教育委員会教育長



委員
すずき まさる 勝 鈴木

■主な経歴／岩瀬町健康管理課長、同保健福祉課長、同都市計画課長、同企画財政課長、同総務課長、岩瀬町教育委員会委員、同教育委員会委員



教育長
いしかわ みおる 穂 石川

■主な経歴／建築設計事務所主宰、真壁町議会議員（総務常任委員会委員）、真壁町議会文教厚生常任委員会委員長、桜川市議会議員（総務常任委員会委員）



委員
たさき みつのり 田崎 光紀

■主な経歴／協和町立古里小学校校長、下館市立下館小学校校長、大和村教育委員（委員長職務代理者）

全国消防操法大会茨城県代表選考会

～西茨城地区を代表して第17分団(岩瀬地区)が出場～

火点めがけて放水開始



分団員のみなさんは、訓練の成果を存分に発揮しました。



大会を終えて市消防回本部役員と17分団のみなさん

茨城町の県立消防学校で開催された、「第20回全国消防操法大会茨城県代表選考会」に、本市から、第17分団(南飯田・間中・入野本田・新田・中里地区、猪瀬秀樹分団長)が出場し敢闘賞を受賞しました。同分団は、合併前の西茨城地区の4市町間で行われた「茨城県消防ポンプ操法競技大会西茨城地区大会」に見事優勝。今回の出場となりました。

分団員は、本業を持ちながらも地域を護るといふ奉仕の精神の下、約5カ月間にもおよぶ訓練に耐え抜きました。長い間大変ご苦勞様でした。

■出場選手(敬称略)

指揮者 来栖宏之(班長)

1番員 来栖一生(団員)

2番員 仲見川健(団員)

3番員 上野当紀(団員)

4番員 和久井健(団員)

補欠員 細谷善昭(団員)

氏神様の化身となり、もつと食べ、もつと食べると接待する当番家の主人(下泉地区)

木製の型に入れられた七合のご飯は、高さ30センチの山盛りになります。

山盛りのご飯を前に、たじたじになる参加者(本郷地区)



会場が一段落すると、参加者を笑わせることで福を呼ぶという「今浜様」(中央)が登場します。(本郷地区)



岩瀬地区西部の下泉・本郷地区には、お椀に高く盛られたご飯を食べ合う「大飯まつり」と呼ばれる祭りがあります。これは、地元鹿島神社の氏子たちが、その年の作物の実りを神に感謝するとともに、人々の健康を願うための祭事です。

当日は、氏子たちが当番の家に集まり、神主による神事の後に「物相」と呼ばれる七合のご飯を、酢の物やけんちん汁などをおかずと一緒に食べ、奇にして愉快な祭りです。

この祭りは、師走の風物詩として400年の歴史があります。

野澤章さん・稲葉則夫さんに農林水産大臣から感謝状

野澤章さん（青木地区）と稲葉則夫さん（真壁町山尾地区）に農林水産大臣感謝状が贈られました。これは、両氏が農業経営統計調査農家として長年（野澤さん：10年／稲葉さん：5年）にわたり、毎日の現金収支、現物の受け払いや消費、労働時間などを詳細に記帳し、農業経営の実態を多面的に把握するために農林水産省が実施する農林水産統計調査に多大な貢献をされたことにより、その功績を称え、「統計の日」記念行事において、関東農政局水戸統計・情報センター長から伝達されたものです。



農業経営統計調査に家族ぐるみで協力され、農林水産大臣から感謝状が贈られた野澤章さん（左）と稲葉則夫さん（右）

堀越辰五郎さんから1千万円の寄附

東京都新宿区にお住まいの堀越辰五郎さんから、福祉に役立てて欲しいと、1千万円の寄附金が本市に提供されました。同氏は、「昭和50年に旧岩瀬町にリユーベ（株）茨城工場を設立し、同時に代表取締役として就任。以来30年間、道元禅師の説かれた「人は誰も一人では生きられない 多くの人や物にささえられ 生かされることによって生きている その恩に報いる唯一の道は 人を生かし物を生かすことである」をモットーとして、工場運営に取り組んでまいりました。この間、会社が順調に成長することができたのも、ひとえに地域の皆様方のおかげと感謝いたしております。今回は、地域の皆様方に少しでも恩返し出来ればと思った次第です。」と述べておられました。ありがとうございました。



堀越辰五郎さん（左）が来庁し、中田市長に1千万円の目録が手渡されました。

桜川市大和近隣少年野球交流大会で大和ファイターズが優勝

大和運動場と真壁運動場を会場に開催された、「桜川市スポーツ少年団大和近隣少年野球交流大会」で、本市から参加の大和ファイターズ（大和地区）が優勝・樺穂ブルーージェイズ（真壁地区）が準優勝・真壁ビーチスターズ（真壁地区）が3位という好成績を収めました。大会には、本市をはじめ近隣市町から計20チームが参加。2日間にわたり熱戦が繰り広げられました。結果、本市のチームが上位を独占しました。



桜川市スポーツ少年団大和近隣少年野球交流大会で優勝した大和ファイターズ（大和地区）のみなさん

東京電力（株）下館支社から防犯灯20基の寄贈

東京電力（株）下館支社から、子ども達の安全確保と夜間通行における安全対策に活用して欲しいと、防犯灯20基の寄贈がありました。これは、同支社が地域貢献活動の一環として昭和35年から行っているもので、今年で46年目を迎えます。今回、寄贈された防犯灯は、市内の未設置道路に取り付け、より一層の安全で安心な地域社会の実現に役立てたいと思います。



東京電力（株）下館支社 飯田支社長（左）が来庁し、中田市長に防犯灯20基の目録が手渡されました。

第1回桜川市まかベオープンゴルフ大会

- 【期 日】 10月27日（木）
 - 【参加者】 111人
 - 【結 果】
- | | 【ネットの部】 | 【グロスの部】 |
|-----|-----------|----------------|
| 優 勝 | 宮本 弘（写真右） | 大山 和則 |
| 準優勝 | 渡辺 一夫 | 岩瀨 博文 |
| 第3位 | 大山 和則 | 松野 貞夫 |
| 第4位 | 町田 功 | 赤城 正夫 |
| 第5位 | 高松 洋一 | 島田 文夫
（敬称略） |



ネットの部で優勝した、宮本弘さん（大國玉地区）

交通安全母の会岩瀬支部が交通安全功労団体表彰

桜川市交通安全母の会岩瀬支部が、「第41回茨城県交通安全県民大会」で交通安全功労団体の表彰を受けました。この大会は、交通関係者が一堂に会し交通事故撲滅を誓い合い、安全で快適な交通環境をつくるために行われるもので、同団体は発足当時から「交通安全は家庭から」の理念に基づき、高齢者の世帯訪問や交通安全教室を開催するなど、長年にわたり交通安全思想の普及に努め、地域の交通事故防止に多大な貢献が認められ今回の表彰となりました。



茨城県交通安全県民大会で交通安全功労団体の表彰を受けた、桜川市交通安全母の会岩瀬支部のみなさん

くらしの

Information

情報

1月の 納税・保険料

市県民税 4期
納期限.. 1月31日(火)

市税は納期内に納めるようにしましょう。
また、納め忘れがなく簡単で便利な納付方法として、口座振替制度があります。ぜひ、ご利用ください。

募集

行財政改革推進委員募集

総務課行財政改革推進室

一緒に「行革」に参加してみませんか。市は、市の行政全般を見直す行財政改革大綱の策定やその実施に市民の意見を反映するため「行財政改革推進委員」を募集します。地方分権時代における簡素で効率的な行政と市民参加のまちづくりを進めるため、ぜひご参加ください。

■活動内容／月1回程度開かれる委員会で、行財政改革大綱の内容や行政改革の推進について審議します。

■委員構成／公募選任された市民、各種団体・市議会議員、知識経験者の計20人

■応募条件
・申込時の年齢が20歳以上の

人で本市に引き続き1年以上居住し、本市に住所がある人

・本市の審議会等の委員となっていない人

・本市の職員又は市議会議員でない人

・委員会の会議（月1回程度で平日の午後）に出席できる人

■募集人数／5人以内（書類選考により決定）

■任期／平成18年2月から2年間

■申込み／公募申込用紙は、桜川市役所総務課行財政改革推進室に用意してあります。また、市ホームページからダウンロード可。

■申込期限／1月31日(火)
※メール、郵送でも受け付けます。

■問合せ／桜川市総務課行財政改革推進室（☎0296-581-

5111・内線1216）
ミュージアムアシスタント募集

茨城県陶芸美術館

■勤務内容／来館者に対する展示品・資料の解説、および館内の案内、入場券の販売等

応募資格

・年齢／20歳～30歳未満

・学歴／短期大学卒業程度の学力を有すること。

・通勤／当館までの通勤が可能で、土日祭日出勤が可能なこと。

・事前研修に全日程（3月中の1週間程度）（県の規程により日当を支給）参加できること。

■募集／若干名

■雇用期間／4月1日～平成19年3月31日まで（継続雇用有り）

■問合せ・申込先／茨城県陶芸美術館企画管理課（〒30-

お知らせ

市長と語る「市民の日」

秘書広報課

皆さんの声を行政に反映するために、市長と語り合ってみませんか。話題はなんでも結構です。皆さんのお越しをお待ちしております

■日時／1月24日(火) 9:00～16:00

■場所／桜川市岩瀬庁舎（1階会議室）

■問合せ／桜川市秘書広報課（☎0296-581111・内線1267）

※次回の『市民の日』は、2月21日(火) 大和中央公民館で行います。

急ぐほど 正しく はつきり110番

桜川警察署

110番は、警察への緊急通報手段です。

携帯電話で110番するときには

■場所の特定が難しいため、目標となる

・学校／病院／銀行／バス停
／交差点／ガソリンスタンド／コンビニエンスストアなどの名称（店舗名）を
確認してください。

■付近に目標物がないときは

・東京電力電柱番号／自動販売機住所ステッカーの住所
があればお知らせください。

■問合せ／桜川警察署（☎0296-550110代表）

《下館税務署からのお知らせ》

桜川市の確定申告相談

会場 / 下館駅北口「スピカ」

6階「コミュニティプラザ」

(下記地図参照)

開設期間 / 2月1日(水)

～3月31日(金)

期間中は、下館税務署では申告相談を行いませんのでご注意ください。
 なお、受付時間は、9:00～16:00(12:00～13:00までは、申告相談は行っておりませんが、申告書の受付と申告書用紙の配布などは行っております。)で、土・日・祝日は閉庁しております。

関東信越税理士会下館支部の税理士が、2月1日(水)～3月10日(金)まで、スピカ6階において無料で所得税・消費税の申告相談に応じています。
 なお、受付時間は、9:30～15:30(12:00～13:00までは、申告相談は行っておりません。)で、土、日、祝日は閉庁しております。
 昨年の確定申告期間中に実施した、日曜日の確定申告の

相談・申告書の受付は、本年は行っておりませんので、ご注意ください。
 なお、2月19日(日)・26日(日)につきましては、水戸税務署(☎029-231-4211)において電話相談を行っておりますのでご利用ください。
国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp/>)で、所得税の確定申告書、決算書・収支内訳書及び消費税の確定申告書が作成できます。

また、税に関する質問をインターネットでお答えする「タックスアンサー」もご利用いただけます。(http://www.taxanser.nta.go.jp)
申告書の提出のみの方は、下館税務署あて郵送してください。
問合せ先 / 下館税務署 個人課税部門(〒308-8608 筑西市二木成823-2 / ☎0296-2512981)

平成17年分の
所得税の確定申告

受付期間 / 2月16日(木)

～3月15日(水)

平成17年分の
消費税(個人事業者)の確定申告

受付期間 / 2月16日(木)

～3月31日(金)



申告相談会場は、下館駅北口「スピカ」6階「コミュニティプラザ」に変更になりました。

税務課からのお知らせ
 市県民税の申告相談は、大和・岩瀬・真壁庁舎の3ヶ所で例年どおり行います。また、詳細については、「広報さくらがわ」2/1号に掲載いたします。
問合せ先 / 桜川市役所 大和庁舎 税務課 市民税第一係(☎0296-58111 / 内線1121・1122)

大和庁舎保健推進課 (☎0296-58-5111 代表)

2月の健診等

対象：大和地区の方

月 日	種 目	対 象 児	受付時間	持 参 す る 物
2/ 8 (水)	三種混合 I 期-追加	H15.1月~H16.4月 生または90か月未満 の未接種者	13:30~14:00	母子健康手帳・予診票
2/ 9 (木)	BCG	H17.9月~10月生	13:30~14:00	母子健康手帳・予診票
2/17 (金)	遊びの教室 (会場：やまと幼稚園)	概ね2歳以上	9:30~11:00	
2/22 (水)	乳児相談 (4~6か月児)	H17.8月~10月生	13:15~13:45	母子健康手帳
2/23 (木)	1歳6か月児健診	H16.6月~8月生	13:15~13:45	母子健康手帳・予診票

■会場：大和体力増進センター / 予防接種、乳児相談等の該当者には通知いたします。

健康推進課 (岩瀬福祉センター内) / (☎0296-75-2486)

2月の乳幼児健診と教室

対象：岩瀬地区の方

月 日	種 目	対 象 児	受付時間	持 参 す る 物
2/ 7 (火)	3か月児育児相談、 ブック・スタート BCG	H17.10月生または6 か月未満の未接種者	13:00~13:10	母子健康手帳/出生届時配 布した問診票 (3か月児育 児相談：ピンク色の用紙、 BCG予防接種：ブルーの用 紙)
2/ 8 (水)	★よちよちランド	1.6歳~4歳児未満	10:00~11:00	
2/13 (月)	三種混合 (もれ者)	H15.7月1日~H16.6 月30日生または90か 月未満の未接種者	13:30~14:00	母子健康手帳/予診票/体温 計
2/14 (火)	1歳6か月児健診	H16.6月・7月生	13:00~13:30	母子健康手帳/通知した内容 のもの
2/17 (金)	★2歳6か月児歯科健診	H15.8月・9月生	13:00~13:30	母子健康手帳/タオル/コッ プ/歯ブラシ (子ども用と 仕上げみがき用)
2/27 (月)	★お誕生健診	H17.2月生	13:00~13:30	母子健康手帳

■会場：岩瀬福祉センター / ★印のついている健診・教室は個別通知はいたしません。

休日診療当番医

月 日	医療機関名	住 所	☎	受付時間
2/ 5 (日)	友常医院	岩瀬205	75-2023	9:00
2/11 (土)	山王病院	岩瀬42	75-0600	☎
2/12 (日)	上の原病院	上野原地新田159-2	75-3128	17:00
2/19 (日)	山王病院	岩瀬42	75-0600	(保険証は 必ず持参)
2/26 (日)	平島医院	岩瀬198	75-2510	

※県西総合病院は、全休日・休日当番を行っています。

保健福祉課 (真壁保健センター内) / (☎0296-54-1171)

2月の健康づくりカレンダー

対象：真壁地区の方

月 日	種 目	対 象 児	受付時間	備 考
2/ 2 (木)	2歳児歯科教室	H15.12月~H16.1月 生	13:10~13:30	
2/ 6 (月)	すくすく広場		9:30~11:30	お母さん、お子さんの仲間 づくり
	すくすく育児相談		10:00~11:00	身体測定等
2/ 8 (水)	三種混合 I 期初回-2回目	H17.6月~7月生	13:30~14:00	
2/ 9 (木)	ポリオ 1回目	H17.8月~9月生	13:00~14:00	
	ポリオ 2回目	H17.4月~5月生	13:00~14:00	
2/13 (月)	いきいき健康相談		10:30~11:00	健康管理・病気に関する相 談
2/16 (木)	3歳児健診	H14.11月~12月生	13:10~13:30	3歳児健診は、合併による 対象児調整のため一部変更 しています。なお対象児に は個人通知致します。
2/17 (金)	マタニティクラス Lesson 2		9:15~	要予約
2/20 (月)	すくすく広場		9:30~11:30	お母さん、お子さんの仲間 づくり
2/21 (火)	こころのデイ・ケア		9:30~11:30	要予約/社会参加力をつけ る活動
2/24 (金)	5か月児健診	H17.9月~11月生	13:10~13:30	5か月児健診は、合併によ る対象児調整のため一部変 更しています。

■会場：真壁保健センター

※2月10日(金) 予定の日本脳炎予防接種は中止です。

休日診療当番医

月 日	医療機関名	住 所	☎	受付時間
2/ 5 (日)	塚田医院	飯塚97-1	55-0585	9:00
2/11 (土)	田崎医院	田268-2	55-2511	☎
2/12 (日)	阿部田医院	亀熊123-1	55-0305	15:30
2/19 (日)	根本医院	真壁202	55-0027	(保険証は 必ず持参)
2/26 (日)	つくし野クリニック	椎尾2022	20-7755	



歴史民俗資料館だより

No.3

☎ 0296-55-0556

FAX 0296-20-7108

今年の干支は丙戌ひのえいぬです。戌年にちなんで戌いぬ(犬)に関する資料をご紹介します。

* *

① 磯部稲村神社が所蔵する木造狛犬(県指定文化財)。ケヤキ材の一木造りで、室町時代末期のもので、前足を引き上体を起こし精悍なフォルムをしています。

瀧神社の石造狛犬。石工久保田吉兵衛、元周が制作したもので、明治元(1868)年の作。傑出した迫力ある作品です。

④ 真壁町塙世の八柱神社本殿(県指定文化財)の彫刻。唐子遊びの中の「闘犬」。犬に興じる子どもたちの表情が生き生きと描かれています。

⑤ 真壁町真壁下宿密弘寺の不動堂(国登録文化財)を飾る犬の彫刻。墓股彫刻のうちの一つで、子犬の愛らしい表情がよく出ています。

初詣での折りに、狛犬や犬

の彫刻を探す楽しみを加えてはいかがでしょう。



磯部稲村神社の木造狛犬



真壁町山尾地区の五所駒瀧神社の石造狛犬



西小塙地区二所神社の木造狛犬



真壁町下宿密弘寺の不動堂を飾る犬の彫刻



真壁町塙世の八柱神社本殿の彫刻

展示のご案内

「桜川市の文化財写真展 筑波山西北麓の歴史と文化」

資料館では新市発足にあたり、企画展を開催しています。まずは地元の貴重な文化財を知っていただくために指定文化財の写真による紹介です。

南は筑波山から北は富谷山・雨巻山までの山麓には古く由緒ある社寺が点在し、国7・県49・市66、計122件という数多くの文化財があります。ぜひ、ご覧ください。

会場には発掘された土器や古文書なども展示しています。豊かな自然とともに息づく歴史文化をお楽しみください。

各コーナーの「資料館おすすめの一品」は、是非、じっくり見て頂きたい資料ですので、お見逃しなく！



大和中央公民館図書室

《児童図書》

おしりが4つしっぽが5本

山中 恒

《一般図書》

とっても不幸な幸福

島中 恵

地球のまわる音を聞きながら

原 水音

七人の弁慶

森 詠

花咲くうた

俵 万智

心が雨漏りする日には

中島 らも

子どもに教えたくない算数

栗田 哲也

anego

林 眞里子

赤い水、黒い水

鷺沢 萌

幕末歴史散歩

一坂 太郎

貸出期間▶2週間(1人5冊まで)

開放時間▶9:00~17:00

休館日▶月曜日・祝祭日

問合せ先▶☎0296-58-7117

【今月のおすすめ図書】



降臨の群れ
船戸 与一

岩瀬中央公民館図書室

《児童図書》

かいぞくポケット

寺村 輝夫 作

(1~20巻)

永井 邦子 絵

《一般図書》

21世紀版風水が教える強運家相

小林 祥晃

Dr.コパの運と才能を伸ばす親と子の風水術

小林 祥晃

Dr.コパのなぜか人間関係がうまくいく人の風水術

小林 祥晃

Dr.コパの風水開運ベストインテリア

小林 祥晃

Dr.コパの風水で365日幸せ体質になる本

小林 祥晃

Dr.コパのなぜかお金がたまる人の風水術

小林 祥晃

貸出期間▶2週間(1人5冊まで)

開放時間▶9:00~17:00

休館日▶月曜日・祝祭日

問合せ先▶☎0296-75-0344

【今月のおすすめ図書】



冬のソナタは終わらない
ユン・ソクホ

真壁中央公民館図書室

《児童図書》

花になった子うし

こやま峰子・高橋宏幸

ほくとタロー

森野さかな

ピチャとポチャ(水の子の冒険旅行)

ナーネ・アナン

名探偵ポワロとミス・マーブル(全6巻)

アガサ=クリスティー

ハロー!・オズワールド

ダン・ヤッカリーノ

がんばりこぶたのブン

たかどのほうこ

おひさまようちえんのひみつのともだち

斉藤栄美・岡本 順

《一般図書》

花まんま

朱川 湊人

震度0

横山 秀夫

'05年版ベスト・エッセイ集 片手の音

日本エッセイストクラブ

昭和の暮らし 写真ものがたり

須藤 功

容疑者Xの献身

東野 圭吾

恋バナ赤

Yosi

A2Z(エイ・トウ・ズイ)

山田 詠美

貸出期間▶本:2週間(1人5冊)/

ビデオ:1週間(1人1本)

開放時間▶9:00~17:00

休館日▶月曜日・祝祭日

問合せ先▶☎0296-55-0159

【今月のおすすめ図書】



まどさんの詩の本
まど・みちお 長新太



俳句

【岩瀬俳句会「河」】

知り人に叙歎の沙汰や菊薫る
鈴木たか子

沖雲の切れてまばゆし神還る
松佐 てる

久に逢ふ弟もてなすむかご飯
鈴木 はる

芋煮会まねて独りの厨かな
小林 フク

冬蝶の残る力で翔びにけり
三代みちよ

温め酒句論を交すよしを亡く
小林 啓治

花過ぎの茎あをあと曼珠沙華
渡辺 いし

さまざまの思ひはぐくむ鱒雲
入山ひろ子

収穫の終えし梨棚高くなり
島田喜与子

ゆるやかに折り返す道冬木立

金田とう女

施無畏山いまはなれんと冬の月

仁平 房女

物干してついでに踏みぬ霜柱

若色寿美女

余生などさらさら忘れ豆を打つ

萩原きしの

【茂山俳句会】

駐在の自転車で来る野菊晴

松崎 いま

老いたれど弾む日もあり栗おこわ

関根 幸子

妻病んで夜長さくさく米を研ぐ

植田 祥雲

音に色あれば灰色十一月

宮本 芳江

霜月や床に一壺の影淡く

四倉 寂峰

年金の減額通知秋深し

鶴見 菊江

出番まで眠りこけてる七五三

竹林 てる

さつま諸買ふて戦後に思ひ馳す

大関 くに

火の色のみぢの庫裏の火伏札

海老沢静夫

草叢に露草彩をひきたてて

田崎 信子

初昔の木の葉かぶりの二つほど

吉原 秀子

雨足のふと遠のきて神の留守

向後 礼子

運動会来てねと文字のたどたどし

泉 健作

鶏頭の朱の直立や意地通す

井坂 洋子

上棟の御幣はたはた鴨日和

稲葉 キク

秋遍路卒寿唄の歩みかな

宮田 文字

種採るや夫丹精の花のメモ

今井 繁子

歳時記にルーペひとりの秋灯

短歌

【真壁短歌会】

名月を惜しみて覚めし夜半の庭
水底に似し蒼き光踏む
岡村 次雄

夜をこめて鳴く虫の音にわがこころ
ときに癒やされるときに傷むも
青木 栄子

診察を待つばあちゃんを見舞いたる
美青年に老ら笑顔にて迎う
田中 要

稲田よりはい上り来る亀のいて
朝ゆく吾の行くてさえぎる
市村 ヤス

稲刈りの終わりし夕べ流れゆく
さわやかな風に疲れ忘るる
根本 英子

妻の座も母の座もはや通りすぎ
年ごと老いを徒に増すのみ
小林 和子

残暑強く庭の花々萎ゆれども

塚本とよ子

ピンクくわえ長き髪手入れする友の

うなじに著きほくろが二つ

金星の力士の荒息消えぬ頬

汗はライトに光りて流る

真夏日を恙無く過ぎ露置ける

朝涼の芝の優しさを踏む

昭和の世わかり合う人少なくて

手元に「つぶやきノート」を作る

農魂の碑は枯葎に埋もれて

桜川辺も冬に入りたり

【一般投稿】

真壁町東矢貝地区 藤田 光義

生れたて空気を吸って朝の道

味噌汁の匂い風に乗りくる

西飯岡地区 大山 しげ

叢雲のふたつを退けし青空は

桜川市のこころともがな

坂本地区 藤田 基規

秋晴れに歌会集いに参加し

皆緊張の姿にペンを走らせ

西小崎三地区 小山 ユミ

古の歌枕なりし桜川

今は市名となるぞ懐しき

【まかべ俚語会】

紅葉長持ち小春日和りの

車窓舞い込む山の宿

南 誠山

鏡池から霞が浦へ

末は広がる桜川

つく志輝美

結城紬の帯解く影を

のぞく離れの月あかり

主に忠誠誓った犬が

尻尾振りふり初詣

稲葉 建正

田 哲人

べんごま

「お正月には凧あげて、こまをまわして遊びましょう」は、明治時代の唱歌「お正月」（東くめ作詞・滝廉太郎作曲）の一節。こま（独楽）は鉄製の心棒をさした逆円錐形の木製玩具で、巻いた紐で回転させます。大きな独楽を回すのは、男の子が楽しむ正月の遊びでした。

独楽はコマツブリの略で、ツブリは円いものを意味するツブラと同系の語です。コマは、高麗（古代朝鮮の国名）から渡来したためとされています。「独楽」と書くのは「ひとり楽しむ」という意味の漢語を当てたものでした。

「べいごま」「ばいごま」が変化した言葉。江戸時代前期から、巻き貝の一種「バイ（貝・海螺）」の殻を切り、重くするために鉛を詰めた独楽が作られました。鉛のほかに鉛を入れたことも行われています。

たらいや空き箱の上に、ごぎを敷いてへこみをつくり、紐を巻いて回す「べいごま」は、強くぶつけ合って優劣を競う遊び。のちには、貝を使わず、形が似た鋳物製のものが、おもちゃ屋で売られるようになりました。



鏡開き

「かがみ」は光の反射を利用して、姿や形を映して見る道具。語源としては、光の赫（あざ）やきを見る「赫見」の意、あるいはものの面影を見る「影見」の転とする説があります。

青銅など金属製のががみ（鏡・鑑）は、中国から渡来したもの。「鏡」は、鏡（もの姿形）を映す金属器を指し、古くは金属の鑑（水の入った盤）をのぞく「鑑」が使われました。ガラスを用いた鏡がヨーロッパで普及したのは、17世紀以後のことです。

日本では古代から「鏡は神の正体」として神社の御神体とされ、神聖な祭具となってきました。

「知恵の鏡」は、知恵のすぐれたことを鏡に例えた表現。また、「昔は今の鏡」といえば、歴史上の出来事が、現代でもお手本になる意味に用いられます。

鏡のように円い大小の餅を重ねた「鏡餅」は、新年用の「お供え」。江戸時代から正月20日（のち11日）には、鏡餅を割って雑煮や汁粉にして食べました。「割る」の忌み言葉「開く」を使う「鏡開き」の風習は、今も行われています。

花と緑の環境美化コンクールで 真壁高等学校と坂戸小学校が表彰

第33回花と緑の環境美化コンクール（主催：大好きいばらき）

真壁高等学校は、環境美化と豊かな心を育む教育の一環として、生徒・教職員・保護者の3者が一体となり「花と緑の環境美化推進委員会」を組織。サルビア・マリーゴールド・アサガオなどをプランターや花壇に定植しました。また、地域の花壇に苗を提供したり、プランター栽培の花を提供するなど、地域との交流に努めました。

らき県民会議・茨城県・茨城県教育委員会）で、真壁高等学校が茨城県教育委員会教育長賞・大好きいばらき県民会議会長賞（特別奨励賞）、坂戸小学校が大好きいばらき県

民会議事長賞を受賞しました。真壁高等学校は、環境美化と豊かな心を育む教育の一環として、生徒・教職員・保護者の3者が一体となり「花と緑の環境美化推進委員会」を組織。サルビア・マリーゴールド・アサガオなどをプランターや花壇に定植しました。また、地域の花壇に苗を提供したり、プランター栽培の花を提供するなど、地域との交流に努めました。



真壁高等学校「花と緑の環境美化推進委員会」の皆さん



花の手入れをする坂戸小学校児童

坂戸小学校については、堆肥づくりからはじまり、ペチュニア・マリーゴールドなどを花壇やプランターに定植。それを150鉢のフラワーロードと50㎡の花壇に配しました。1人1プランター形式および学年を超えた協力体制で世話をしました。また、途中経過や成果を讃える校内コンクールも行いました。

わが家の笑顔



小林 聖弥ちゃん（3歳10か月）

平成14年2月5日生

小林 稜河ちゃん（2歳2か月）

平成15年10月25日生

【お父さん】 英樹さん 【お母さん】 久美子さん

【お住まい】 羽田地区

♡ご両親から♡

2人のよき理解者でありたい。というのがパパとママの目標です。



阿久津 彩香ちゃん（7歳5か月）

平成10年7月16日生

阿久津 哲也ちゃん（4歳7か月）

平成13年5月20日生

【お父さん】 正道さん 【お母さん】 圭子さん

【お住まい】 犬田地区

♡ご両親から♡

我が家の大切な姫と殿です。今まで、元気にすくすくと育ててくれてありがとう。パパとママは、二人の笑顔が大好きです。

※このコーナーに掲載をご希望の方は、市役所秘書広報課（☎0296-585111／内線1267）までご連絡ください。

広報 さくらがわ No.7 1月1日発行

発行：桜川市/月2回（1日/15日）

編集：市長公室秘書広報課

TEL：0296(58)5111（代表）

FAX：0296(58)5115

〒309-1293 茨城県桜川市羽田1023番地

ホームページ <http://city.sakuragawa.lg.jp>

Eメール info@city.sakuragawa.lg.jp



【表紙】紫尾小学校で、もちつき大会

児童たちは、農業を理解するために取り組んできた田植えや稲刈りを通して収穫したもち米を、保護者らの指導を受けながら、もちつきをしました。出来上がったもち米は、雑煮にして食べたりお正月のお供えにしました。